

アピオス30歳記念事業「オーケストラと一緒に歌ってアピオス30歳を祝おう！」

集え、歌いたい人。

合唱参加者大募集！オーケストラと一緒に歌うなんて、滅多に出来ない！！
参加したい方・参加を迷われている方、まずは説明会を聞きに来ませんか？

【参加者説明会】
2012年3月4日(日)13:30～
小川文化センター(アピオス)

アピオス30歳記念事業「オーケストラと一緒に歌ってアピオス30歳を祝おう！」の合唱参加申し込みが始まりました。年末になると日本のそこかしこから流れてくるベートーヴェンの交響曲第九番第四楽章。いわゆる“第九”のメロディー。心の底から喜びあふれる歓喜の歌。オーケストラと一緒にアピオスの舞台上で歌おうではありませんか！指揮・合唱指導は世界的な声楽家・演奏家の辻秀幸先生。参加資格は新一年生から老若男女まで幅広いです。歌が好きで一度は“第九”を歌ってみたかったというあなた！アピオスの舞台上で一緒に喜びの歌を歌い上げましょう！<みのんぱ編集局 小原 エミ>

オケ歌!

辻秀幸【指揮・合唱指導】
東京ハッハ・カンタータ・アンサンブル【管弦楽】

アピオス30歳記念事業 オーケストラと一緒に歌ってアピオス30歳を祝おう！
小美玉市小川文化センター(アピオス)

辻秀幸【指揮・合唱指導】
【本報】2012年10月28日(日) 午後3時開演予定

アピオス30歳記念事業「オーケストラと一緒に歌ってアピオス30歳を祝おう！」の合唱参加申し込みが始まりました。年末になると日本のそこかしこから流れてくるベートーヴェンの交響曲第九番第四楽章。いわゆる“第九”のメロディー。心の底から喜びあふれる歓喜の歌。オーケストラと一緒にアピオスの舞台上で歌おうではありませんか！指揮・合唱指導は世界的な声楽家・演奏家の辻秀幸先生。参加資格は新一年生から老若男女まで幅広いです。歌が好きで一度は“第九”を歌ってみたかったというあなた！アピオスの舞台上で一緒に喜びの歌を歌い上げましょう！<みのんぱ編集局 小原 エミ>

みの～れ10歳記念事業「オリジナル住民ミュージカル」



11月3日・4日の公演めざして、稽古が1月14日(土)より始まりました！

ミュージカルに初挑戦となるお二人に直撃インタビュー!!

<みのんぱ編集局 特派員 小池 伸二>

ニックネーム **たろう**

①参加のきっかけは？
チラシを見て、舞台に出たいと思ったから!!

②意気込みを！
最後までやり続ける!!

③どんな役を希望する？
戦って勝つ役!!

ニックネーム **あやちん**

①参加のきっかけは？
昨年「わかさのうた」、「ヒーロー」をみの～れで見て、みんなと同じようにやりたいと思ったから!!

②意気込みを！
顔いっぱいがんばる！表現力をだせるようにしたい!!

③どんな役を希望する？
役に近い役をやりたいです!!

100人で作る 夢も感動の舞台に参加しませんか?
みの～れ10歳記念オリジナル住民ミュージカル

公演日
平成24年
11月3日(祝)
4日(日)

出演者募集

募集内容
①メインキャスト
劇中に出てくるメインとなる主要人物等を選択。
【劇中の役目】
毎日練習の機会を予定しています。毎日練習の機会を確保する場合があります。

②キャスト
ストーリーを補助する重要な登場人物等を選択。
【劇中の役目】
毎日練習の機会を予定しています。毎日練習の機会を確保する場合があります。

③アンサンブル
群衆などを生かして劇中に加わる。
【劇中の役目】
毎日練習の機会を予定しています。毎日練習の機会を確保する場合があります。

④スタッフ
舞台の裏方、舞台制作のサポート、美術製作などに協力いただけるスタッフも募集しています。

※平成24年1月より練習場も新設しています。お早めにお申し込みください。募集締切は、平成24年4月15日(日)

持ち物
やちん
その他
練習は1週間、無料体験(1月、2月、3月)も実施しております。お気軽にお問合せください。

お問い合わせ 連絡先
小美玉市小川文化センター(アピオス) 小美玉市小川文化センター(アピオス) 0299-40-4866 / 0299-40-4867
E-mail: bukkic@city.apio.jp みの～れHP: http://www.city.apio.jp/

主催/共催 小美玉市小川文化センター(アピオス) みの～れ10歳記念事業実行委員会 協賛/制作 みの～れ住民ミュージカル(アピオスグループ)



2012.1.20 アピオス

アピオス30歳記念&みの～れ10歳記念フラッグ ただいま各館のホワイエに展示中!!

偶然にもみの～れ10歳記念フラッグの吊り込みと同じ日に行われたアピオス30歳記念フラッグ製作。アピオス30歳記念事業「キャンペーン部門」のメンバーが集まり、みんなでワイワイとアピオス30歳記念フラッグ特有の円形に切り取り。作業中も笑いが絶えず、みんな楽しそうでした。ホワイエに吊ってみると、3つ連なった円形フラッグが風に揺られてくるゆるゆる。まるでアピオス30歳を喜んでいるかのような様子でした。

「ここは2m空けよう」、「フラッグとフラッグの間は30cmで」。みの～れ10歳記念キャンペーンの一環として、みの～れの光のホワイエにフラッグが飾られています。冒頭の会話は、作業を担当したみの～れ10歳記念事業「企画部」のメンバーによる綿密な設置打ち合わせのときのもの。その甲斐あって、寸法通りにきれいにフラッグが吊り込まれました。今後はみの～れの外にも飾る予定！お楽しみに！
<みのんぱ編集局 酒井 和美>



2012.1.20 みの～れ

REPORT
第3回小美玉発! **スター☆なりきり歌謡ショー歌唱指導**
2012.1.28

アットホームな雰囲気の中でスタートした人生初の歌唱指導。一出演者として受けてきました。声質に合わせてアドバイスを下さったり、時には笑いを取ったり。花岡先生の人間味溢れる人柄のおかげで、良い具合に肩の力を抜いて臨めました。笑顔で見守ってくれた他の出演者たちの存在も心強く、まるで家族のような安心感。それぞれがレベルアップして挑む3月18日(日)の本番、予想以上に楽しいショーになりそうです！<みのんぱ編集局 武石 千絵子>

REPORT
みの～れ美術ワークショップ2012
「美術の楽しさ～ヨーロッパの美術・ルネッサンスを語る～」
2012.1.21-29 みの～れ

今回の講師である大山弘明先生は、話の切り口にみの～れの文化活動はイタリアのフィレンツェに似ているとおっしゃいました。わずか2.5km範囲しかないフィレンツェで、ルネッサンス時代より数多くの天才が登場していった。その地を中心としたお話が続き、鉛筆がない時代は、鉛とすずの化学反応によって描かれていたこと、宝石を砕いてウルトラマリンの顔料を取っていたことも興味あるお話でした。「モナリザの微笑」ほか、数枚の絵画が映像で映し出され、地図や人物相関図を見ながら、そして作者の人となりや当時の歴史的な背景まで聞いていける何とも贅沢なワークショップとなりました。
<みのんぱ編集局 野手 利江>

REPORT
小美玉の和太鼓3団体による和太鼓の祭典
おみたま和太鼓フェスタ 響鳴2012
2012.2.5/コスモス

本番当日、玉里創作太鼓のお母さんの存在である関口正子さんから準備で忙しい中お話を伺うことができた。「今年玉里太鼓は10周年、やっと太鼓文化が根付いて来たように感じます」。公演2週間前にチケットが完売し、知人からのたくさんの問合せに対応できず困ったそう。今回の公演では、震災で被災した陸前高田市の和太鼓グループ支援活動も併せて行っており、演奏に熱い想いが込められていると感じた。お客様からは「大迫力の演奏を堪能した」、「3時間がアツという間で素晴らしい」、「感動して鳥肌が立った」と、嬉しくなる感想が寄せられている。これからの小美玉の和太鼓3グループの活動に、さらなる期待が膨らんだ取材となった。<みのんぱ編集局 貝塚 勇>